

柏市 GIGA スクール



基本 コンセプト

これからの時代を生き、これからの時代をつくる子ども達を育てる
～社会の変化に対応し、未知の課題を解決できる基本的な資質・能力を育てる～

目指す所

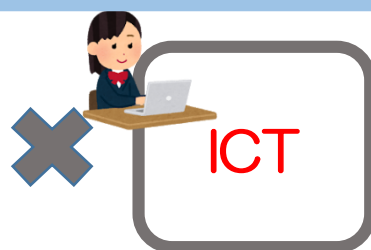
生涯にわたって**学び続け**、
未来の柏をつくる

- 予測困難な社会の変化を前向きに受け止め、多様な人々と協働しながら様々な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となる
- 学習の基盤となる情報活用能力を育成し、自ら学ぶ力を身に付け、生涯にわたって学び続けることができるようにする

取り組み

社会につながる活用
情報活用能力・授業改善

これまでの
教育実践



学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点をもった授業改善

- 柏市としては、Stepを設定し、段階的に経験を重ね、学んだことを使い鍛える中で基本的なスキルを身に付けていきます
- 様々な場面でICTを活用し、情報を収集、整理、比較検討していく中で、情報活用能力を育成していきます
- 先生は基礎となる点を指導し、児童生徒がそれを繰り返し活用しながら、深い学びへとつなげていく…その過程で、学び方、知識の活用の仕方を身に付けていきます

環境

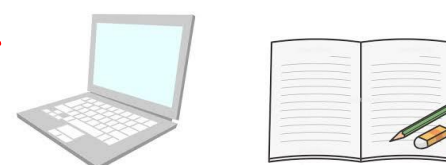
1人1台端末
学びの環境整備

GIGAスクール環境

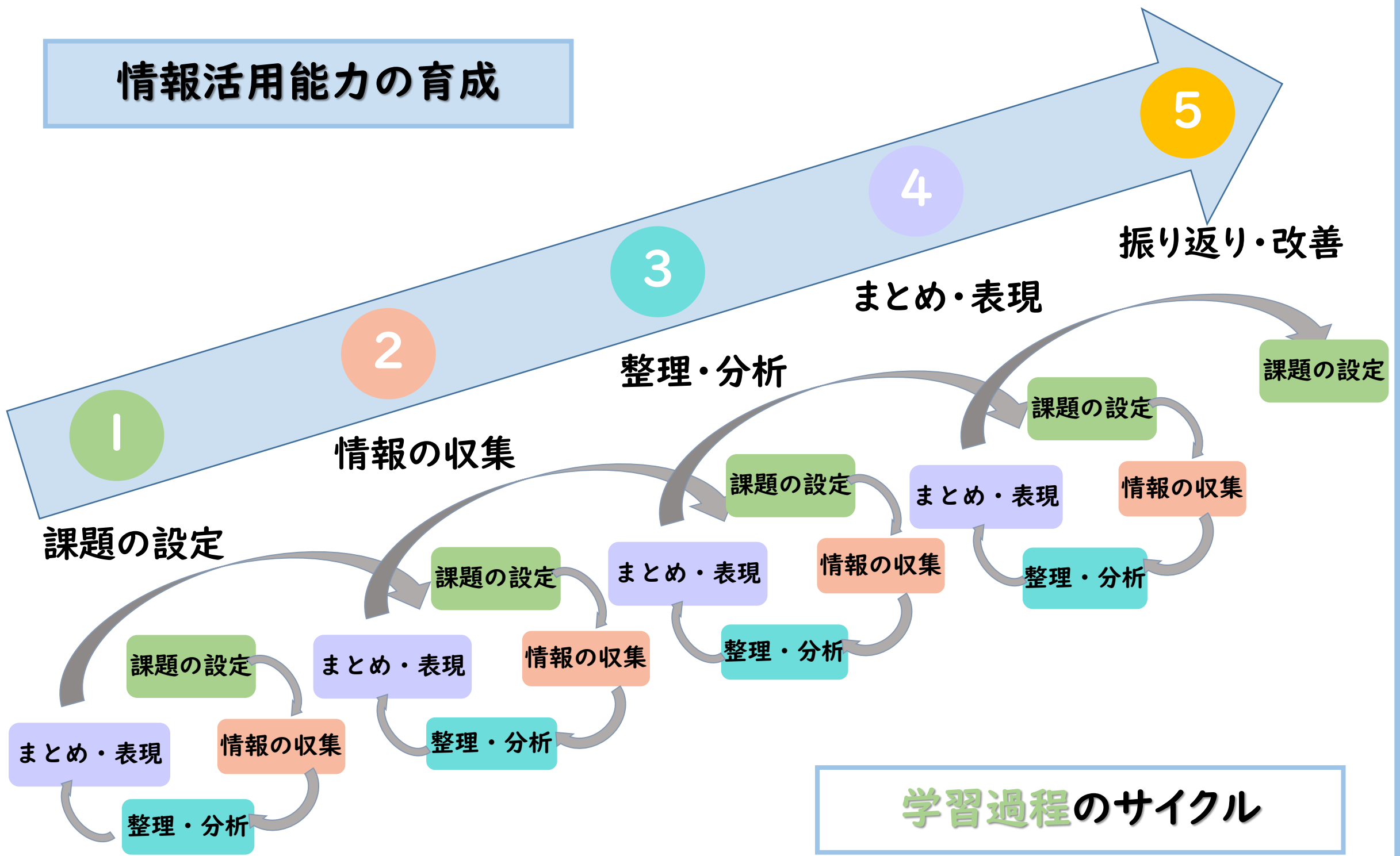
- 1人1台のタブレット端末
- 高速大容量のネットワーク環境
- クラウド活用

令和の時代の学びへ

タブレット端末を、えんぴつやノートと同じ
文房具のように、指示がなくても自分で使う
いつでも必要な時に



情報活用能力の育成



Step3 教科の学びをつなぐ

情報活用能力の発揮

探求的な学び

Step2 教科の学びを深める

教科の見方・考え方

情報活用能力の育成

課題の設定
情報の収集
整理・分析
まとめ・表現
振り返り・改善

学びの質の向上
学び方を学ぶ

R5

場面での
活用

R4

Step1 すぐにでも どの教科でも 誰でも活かせる

個に応じた学び

協働的な学び

一体的に充実

Step0 いつでもちょこっと使う

朝

今日の予定

今日の目標

今日の天気

今日は何の日

オンラインドリル

休み時間

日誌記入

スキルアップ

オンラインドリル

授業

デジタル教材の利用

授業の振り返りの蓄積

調べ学習

動画を見る

オンラインドリル

写真の提示

R3

支える土台

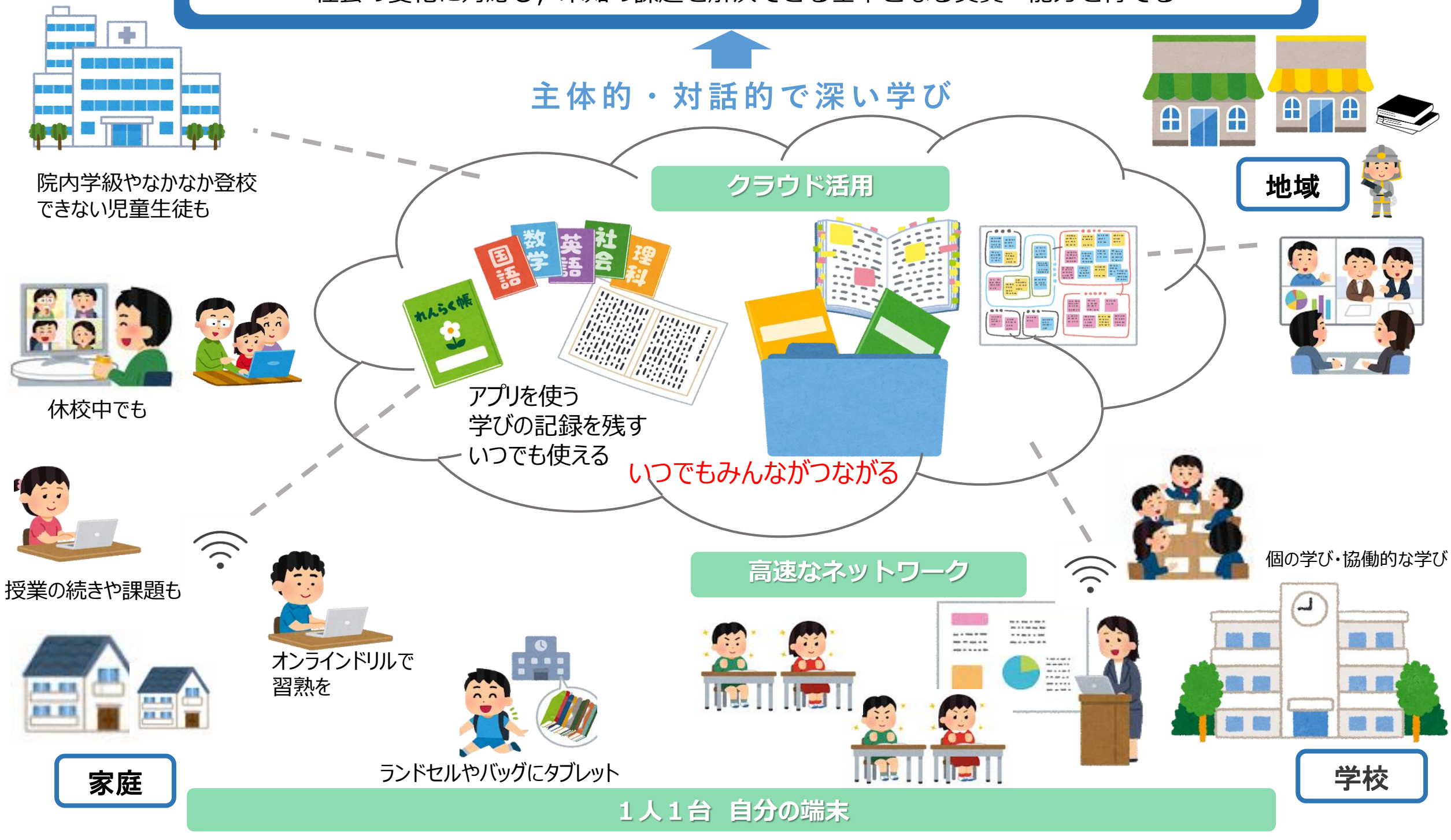
・ ICT支援員の配置

・ 1to1 委員会の実践

・ 柏市GIGAWebや掲示板にて情報の提供等

学びの環境

これからの時代を生き、これからの時代をつくる子ども達を育てる
 ~社会の変化に対応し、未知の課題を解決できる基本となる資質・能力を育てる~



令和5年度計画 Step2の実施に向けて

柏市の先生が柔軟に、1人1台端末を活用した授業が実施できることを目指します

		R5 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
経験を重ねる	Step2 学びを深める	情報活用能力の育成（課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現→振り返り・改善）											
	Step1 各教科での簡単な活用	Step0の経験を生かして各教科の学習に取り入れる（7つの学習場面の意識、個の学び・協働的な学びの一体的な充実）											
体験する 使う	Step0 日常的な活用	朝の会、朝学習の時間、休み時間、授業、委員会、係活動、家庭学習等の日常的な活用											
	情報活用研修講座					10講座希望研修							
	プログラミング研修講座					悉皆研修							
	ICT支援員等による校内研修	各校に常駐するICT支援員による希望研修											
	情報教育担当者連絡会		第1回										第2回
環境整備	転入、初任者研修	希望研修	希望研修			悉皆							
	サポート体制等	ICT支援員の配置 支援体制の工夫											
		情報共有掲示板の運用											
		1人1台端末を活用した授業改善検討委員会（1to1委員会）											
		1人1台端末を活用した授業改善検討委員会による授業実践報告会リーフレットの配付											

Step2

教科の学びを深める

情報活用能力育成の視点を持った授業展開

1人1台端末の日常的な活用

教科の見方 考え方

1人1台端末を活用した授業改善検討委員による実践から【例】中学2年 社会科「日本の諸地域」
単元について

【目的】日本を7つの地方に区分し、それぞれの地域で見られる様々な事象について、これまでに学習してきた地域的特色を捉える視点をもとに追究していく。

→そこで、各地方における追究課題に対して、様々なメディアから得られる情報を収集し、その情報を取捨選択しながらまとめ、発表する活動を通じて情報活用能力の育成を図る。

身につけたい力

①これまでに学んだ地域的特色を捉える視点を、各地方で見られる事象について、ICTを活用しながら情報を収集し、整理する過程を通じて、多角的な考察ができるようにする。

②各地方の特色を伝えるための効果的な方法を考え、班員と共有した情報をもとに、スライド等にまとめ表現する。

☆学習計画-学習のゴール

先生になって小学5年生に各地方の特色を伝える

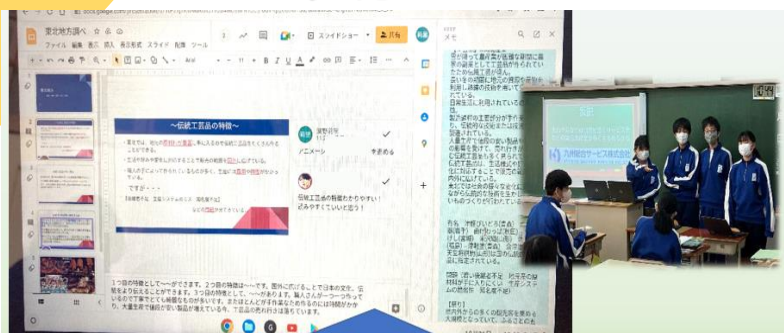
	時	使用ツール
1 課題の設定	1	
2 情報の収集	14	Keep
3 整理・分析	本時(5)	Keep Slides Sheets Docs
4 まとめ・表現		Keep Slides K Forms
5 振り返り・改善	1	Forms Sites

振り返り・改善

Formsで評価したものを集めてウェブサイト化
評価を可視化することで、次に向けた改善につなげる

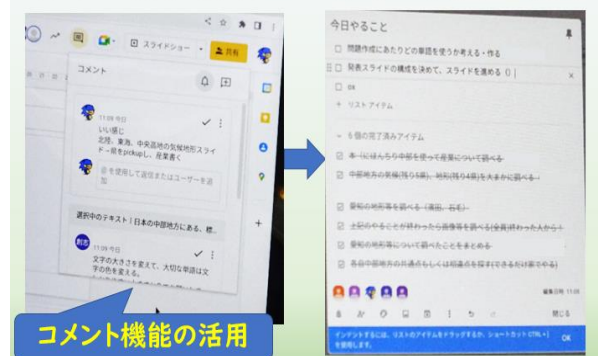


まとめ・表現



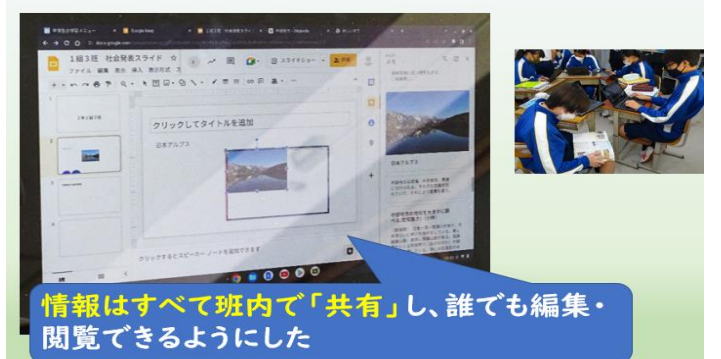
スライド作成(まとめ)にあたって
スライド、コメント、Keep資料、スピーカーノートが
すべて1画面に表示されている状態

端末-【個別】次回の自分の役割を確認する



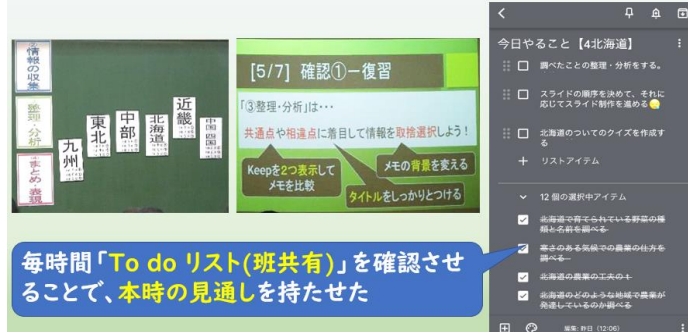
コメント機能の活用

展開-【協働】班での調べ学習を進める



情報はすべて班内で「共有」し、誰でも編集・閲覧できるようにした

導入-自分たちの班の進捗状況を確認する

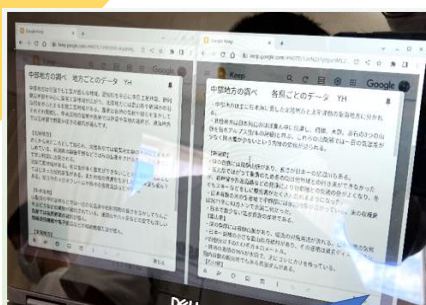


毎時間「To do リスト(班共有)」を確認させることで、本時の見通しを持たせた

学び方を学ぶ

学びを深める

整理・分析



情報の比較検討をいかにして行うか
上:1画面上でデータを比較
右:2端末を使って資料作成

情報の収集



※OCR機能(画像のテキスト化)やタブレットのカメラ機能の活用

課題の設定